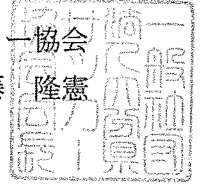


大サ協 141 号
平成 27 年 12 月 20 日

株式会社大分フットボールクラブ
代表取締役 青野 浩志 殿

一般社団法人 大分県サッカー協会
会長 首藤 隆憲



協力体制確立に関する要望書

Jリーグが掲げる百年構想は地域密着。それは JFA と大分県サッカー協会が共鳴するビジョンです。

大分県民をスポーツで幸せにする、サッカーで幸せにする、大分から世界へという理念に向かって共に歩む決意を示すために、一般社団法人大分県サッカー協会は、組織の総意として大分トリニータが地域に根ざし、大分県民の幸せに寄与するクラブとして力強く立ち上がることを願い、以下の3点について要望します。

記

1. 育成型指導陣

県のトレセンや小中高の選手及び指導者に共感を与えるチーム方針。

2. 大分県出身者の積極的な登用

JFA を始めあらゆる方面からの情報の共有化を目指し、選手・コーチングスタッフの選考に関し参考にして頂きたい。

3. オール大分

組織内役員やスタッフの相互乗り入れの復活。

以上を大分フットボールクラブへの要望とし、大分県サッカー協会は全面的にクラブの運営・強化に協力致します。

以上